



リバーテクノ研究会 減災WG活動報告

2021年11月15日

減災WGリーダー 天野光歩

第12期活動成果

- 水防災技術ポータルサイトの公開へ向けた活動

中小河川でも使える水防災に関する技術情報集ver1.ver2

ポータルサイトプロトタイプ構築

技術情報集に掲載している製品・技術の販売者・開発者向けにウェビナー開催（2021.6.16）
（ポータルサイトのPRと製品・技術コンテンツ掲載の協力要請）

各製品・技術のポータルサイトへの
掲載許諾について各企業等へ確認実施中

第12期活動成果

・ 水防災技術ポータルサイトの公開へ向けた活動



一般社団法人リバーテクノ研究会・減災WGがこれまで取組んできた研究成果を、河川防災の現場で広く活用する視点から、水防災技術の普及促進のためのポータルサイトを構築しました。
水害版BCPの検討支援として、ユーザが実際の利用場面に沿って“適用可能な技術情報”をみることができる、マッチングシステムです。

水防
計画

を作成したい方

利用場面

水防計画の作成・実行

対象ユーザ

水防管理団体（市町村、水防事務組合）

避難確保
計画

を作成したい方

利用場面

避難確保計画の作成・実行

対象ユーザ

要配慮者利用施設管理者、地下空間管理者、大規模工場等

水害版
BCP

を作成したい方

利用場面

水害版BCPの作成・実行

対象ユーザ

ライフライン関連企業、地域雇用を支える企業、水害危険物を取り扱う企業等

第12期活動成果

水防災技術ポータルサイトの公開へ向けた活動

水害版BCP 作成に活用できる水防災技術

●水害版BCP作成の流れ

1. 浸水ハザードの確認

- ▶ [対象となる水害の確認](#)



2. 被害の想定

- ▶ [直接的な被害想定の確認](#)
- ▶ [間接的な被害想定の確認](#)
- ▶ [自社の防災備えの現状確認](#)



3. 重要業務の選定

- ▶ [緊急時対応業務の抽出](#)
- ▶ [優先度の高い通常業務の抽出](#)
- ▶ [浸水対策・浸水対策設備の抽出](#)
- ▶ [重要業務の選定](#)



4. ホトルネックの特定

- ▶ [重要業務の順位付け](#)

●水害版BCPとは

水害版BCPとは、「組織に甚大な被害を与える浸水被害に対し、一日でも早く日常の業務を遂行するための、方針や行動を示した事業継続計画」です。水害版BCPを作成する際に、リバーテクノ研究会で作成した以下リンク先の資料が活用できます。

●検討のポイント

[対象となる水害の確認](#)

洪水・高潮などによって自社の敷地や周辺道路が、どのくらい浸かるのか（浸水深）、浸水が自社周辺にいつくるのか（浸水到達時間）、浸水はいつ引くのか（浸水継続時間）を確認します。

[直接的な被害想定の確認](#)

会社の建物の浸水（浸水深さや時間）などを確認します。

[間接的な被害想定の確認](#)

停電、断水、通信不能、道路浸水などの間接的な被害想定を確認します。

[浸水対策・浸水対策設備の抽出](#)

業務を遂行するにはどのような浸水対策をとるべきか、浸水対策としてあらかじめ、どんな資機材を準備すべきか、抽出します。

計画策定の流れを示す画面

第12期活動成果

・ 水防災技術ポータルサイトの公開へ向けた活動



	11	洪水警報の危険度分布を活用した浸水危険箇所の把握	
浸水防止技術	12	土のう	●
	13	止水シート	●
	14	パラペット	●
	15	止水板	●
	16	防水扉	●
	17	防水シャッター	●
	18	防水ドア	●
製品	19	地盤状況調査	

製品・技術リスト表示画面

第12期活動成果

- 水防災技術ポータルサイトの公開へ向けた活動

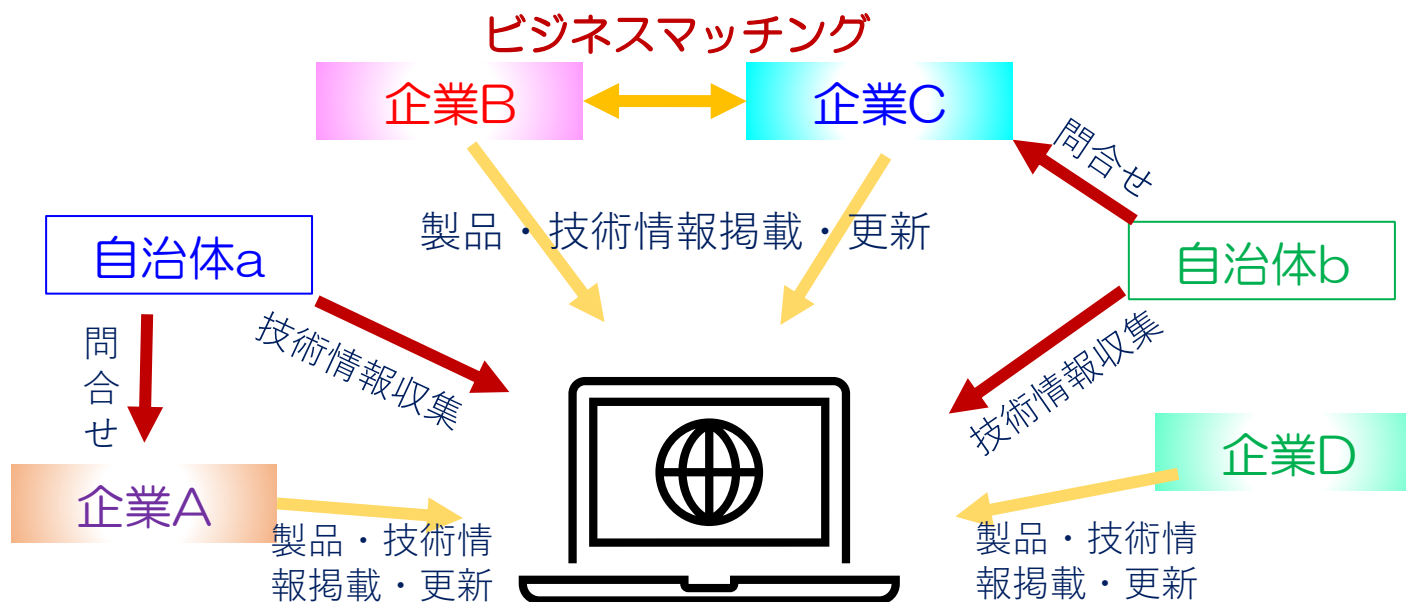
製品・技術の詳細を表示する画面

25. 止水板：熱可塑 CFRP リブシート 止水板

製品・技術名称／開発者名称																												
製品・技術名称	熱可塑 CFRP リブシート 止水板																											
開発者名称	積水化学工業株式会社																											
製品・技術の概要及び特徴（従来工法との対比）																												
脱着可能な止水シート ⇒ 巻取ることによってコンパクトに運搬・収納 ●新素材（熱可塑 CFRP リブシート）を用いた最軽量の止水シート ●止水シート＋桁ユニットの新しい止水方式です ●3.0m 以上の広い間口でも中柱無しで簡単設置できます ●メンテナンスが殆ど必要ありません（止水ゴムの定期点検のみ）																												
製品仕様／規格																												
<input type="checkbox"/> 収納場所から運搬するもの（※間口寸法：2.5m、止水高さ：0.5m）																												
止水シート×1 桁ユニット×2 																												
<input type="checkbox"/> 設置手順																												
																												
<table border="1"> <tr> <th colspan="2">●一般仕様</th> </tr> <tr> <td>止水方法</td> <td>シート脱着式</td> </tr> <tr> <td>収納方法</td> <td>巻いて収納（最小限の保管場所）</td> </tr> <tr> <td>設置方法</td> <td>手動による脱着</td> </tr> </table>	●一般仕様		止水方法	シート脱着式	収納方法	巻いて収納（最小限の保管場所）	設置方法	手動による脱着	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">●製品仕様</th> </tr> <tr> <td>止水シート主材</td> <td>熱可塑CFRPリブシート</td> </tr> <tr> <td>止水シート端材</td> <td>POM</td> </tr> <tr> <td>止水ゴム</td> <td>EPDM</td> </tr> <tr> <td>桁本体</td> <td>A6063-T5</td> </tr> </table>	●製品仕様		止水シート主材	熱可塑CFRPリブシート	止水シート端材	POM	止水ゴム	EPDM	桁本体	A6063-T5	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">●VARIATION</th> </tr> <tr> <td>締付方式</td> <td>載荷錠</td> </tr> <tr> <td>下枠形式</td> <td>FB有り・FB無し</td> </tr> <tr> <td>橋脚設置形式</td> <td>露出型・埋込み型・脱着型</td> </tr> </table>	●VARIATION		締付方式	載荷錠	下枠形式	FB有り・FB無し	橋脚設置形式	露出型・埋込み型・脱着型
●一般仕様																												
止水方法	シート脱着式																											
収納方法	巻いて収納（最小限の保管場所）																											
設置方法	手動による脱着																											
●製品仕様																												
止水シート主材	熱可塑CFRPリブシート																											
止水シート端材	POM																											
止水ゴム	EPDM																											
桁本体	A6063-T5																											
●VARIATION																												
締付方式	載荷錠																											
下枠形式	FB有り・FB無し																											
橋脚設置形式	露出型・埋込み型・脱着型																											

第13期活動計画

・水防災技術ポータルサイトを活用した展開



RRT 一般社団法人リバーテクノ研究会
Research Institute of River Technology

水防計画 を作成したい方	避難確保計画 を作成したい方	水害版BCP を作成したい方
------------------------	--------------------------	--------------------------

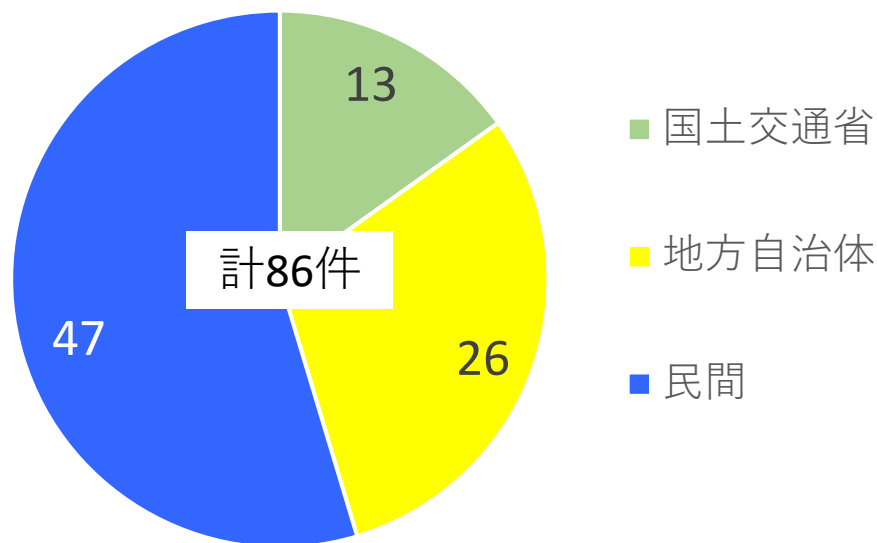
第13期活動計画

顧客のニーズ発掘

- これまでの**三角水のう等の販売先へアフターフォローヒヤリング**を行い、自治体や民間の防災・減災に関わる新たなニーズ発掘を行い、減災WGの次の展開を検討する。
- ヒヤリング予定：国交省（5件）、地方自治体（4件）、民間企業（3件）
- ヒヤリング時期：1～3月予備調査、4月～ヒヤリング

三角水のう、パネル堤納入実績

(2021.3.31時点)



◆三角水のう納入総延長

2,280m

◆パネル堤納入総延長

105.9m

第13期活動計画

・顧客のニーズ発掘

【三角水のう等の販売先へアフターフォローヒヤリング項目】 ※検討中

1) 使用目的・保管状況

2) 使用実績

- ① 使用日・洪水名（台風名等）
- ② 対象河川
- ③ 保管場所からの移動・運搬方法、移動時間
- ④ 三角水のう・水源（注水）・電源の確保方法
- ⑤ 設置作業に要した時間、人員
- ⑥ 従来工法（土のう等）と比較（作業効率の改善など）
- ⑦ 現地作業を行う上での支障、課題
- ⑧ 機能性の改善等の要望（用途、作業効率性、規格・性能等に関すること）
- ⑨ モバイルレビー（可動性・移動性のある堤防や止水板等）の新たな展開の可能性

等